

# 第50回岡山脳研究セミナー

開催日時：2026年3月10日 18:00～21:00（17:30 開場）

開催場所：臨床第1講義室

世話人：岡山大学学術研究院医歯薬学域 脳神経内科学 石浦浩之

問合せ先：事務担当 脳神経内科学 森原隆太

- ダウン症候群における認知症の有病率と修正可能な危険因子  
竹之下慎太郎（精神神経病態学） 18:00～18:15
- 発生脳における上皮構造構築の制御メカニズムの解明  
下向敦範（人体構成学） 18:15～18:30
- ALDH7A1遺伝子バリエーションの病原性判定のための $\alpha$ -AASAデヒドロゲナーゼ酵素活性測定システムの開発  
住友裕美（小児発達病因病態学） 18:30～18:45
- 中枢および腸管神経系における線維化 $\alpha$ シヌクレイン神経毒性に対する非神経細胞の影響  
宮崎育子（脳神経機構学） 18:45～19:00
- Neuroglial signaling in the trigeminal ganglion contributes to central sensitization in a reserpine-induced fibromyalgia rat model  
Fangyuan Zhang（インプラント再生補綴学） 19:00～19:15
- 遺伝性痙性対麻痺におけるSPAST遺伝子エクソン周辺イントロン領域の再解析  
樹下明典（脳神経内科学） 19:45～20:00
- 脂質フリッパーゼ活性変化がAPP代謝に与える影響の解明  
池田篤哉（薬効解析学） 20:00～20:15
- ラットくも膜下出血モデルを用いた頭蓋内圧と早期脳損傷の関連及び水素ガス吸入療法の有用性の検討  
五月女悠太（脳神経外科学） 20:15～20:30
- Insight into the role of HAPLN4 for cerebellar pinceau  
Nguyet Minh Pham（分子医化学） 20:30～20:45

本セミナーは博士課程授業「研究方法論（基礎・応用）」の授業に出席したとみなされる講演会」として認められています